

余子公民館・社会教育講座

歴史講演会 ～18年間にも及ぶ追跡物語～

令和7年1月14日（火）

まぼろしの夜見ヶ浜人



1969年に外江町の工事現場で発掘された人骨は、鑑定のために渡されているうちに行方不明となっていました。根平先生の長年にわたる調査により、2024年4月16日、早稲田大学で発見されました。18年間にも及ぶ追跡物語は、NHKで全国放送されました。

この人骨が、旧石器時代の骨であることが、鑑定されたら、世界的な発見になるということです。鑑定には数年かかるそうです。鑑定結果が発表される日が待ち遠しいですね。



追跡の過程で出会った方が持っていた写真から、レプリカを3Dプリンタで作られました。